

移動図書館車ゆきつばき号巡回日程表 (平成18年8月~9月)

Table with 4 columns: Course (1-4), Day (Water/Gold), Station/Location, and Date. It details the schedule for the mobile library 'Yukitsubaki' across various locations in Fukushima.

サービスステーションと時間

巡回日

移動図書館 ゆきつばき号 レポート



福島公民館にて

約3000冊のたくさんの本、CD、紙芝居などを載せて、あなたの町に訪れる移動図書館車ゆきつばき号をご存知ですか。ゆきつばき号が何うステーションでは、本との出会い、人とのあたたかいコミュニケーションがあふれています。今月は、ゆきつばき号利用者の声をお伝えします。

◆福島ステーションにて
「いつもいつも来てくれて、本当にありがたやさな」
移動図書館車が運行されるのは、40年以上前のこと。武田けさのさん、滝沢保子さん、大月實さん、武田さんは、「昔は、二人でバスに乗って、図書館へ本を借りに行ったんだ。リュックにいっぱい本を借りてきて、重くてたいへんだったよ。その本を福島の公民館まで持ってきて、みんなで回し読みするんだ」

れから、しばらくして図書館車に来てもらうようになってまた借りられるようになった。本当に嬉しいもんだ。楽しみに待っています」
大月さんは、「住井さんの『橋のない川』は本当に読みで寝る間も惜しんで読んでよ。みんなで読んで、みんな泣いたよ。私は、こたつの上には必ず本が2〜3冊のせてあって、本がなくちゃいけない。本を読めば、いくらいやなことがあっても忘れられるし、本に書かれている人

No.328

発行・編集：市立飯山図書館
長野県飯山市大字飯山1421番地
電話・FAX：0269-62-1118
URL：http://tosho.city.iiyama.nagano.jp
2006年(平成18年)7月15日発行

だより 図書館

開館時間と休館日
<開館時間> 火~金 9:30~18:00
土・日 9:30~17:00
<休日> 月曜日・祝祭日・年末年始

休館日カレンダー
Table showing the library's closure schedule for August and September, with specific dates highlighted.

~シリーズ~ わたしの「おすすめの本」を紹介します

この本に出てくるセミは北アメリカに生息し、体長2〜3センチで、13年、あるいは17年に一度だけセミの幼虫が半径数十メートルから狭い場所に、数億匹(平均すると一平方メートルに40匹)と、大量に羽化し、凄まじい声で鳴き交わし、数週間後死んでいく不思議なセミの話です。石炭紀にセミが誕生し、何億年という長い長い時を、厳しい地球環境で命のリレーをするために進化してきた

◇今月のおすすめ◇
常盤地区
高島 幸子 さん



○おすすめの本○
素数ゼミの謎
吉村 仁 著
(文藝春秋 刊)

ではなぜ13年周期、あるいは17年周期になったのか、素数という数字を使っているのかわかりやすく書いてあり、読んでいるうちに数のおもしろさに引かれ、素数ゼミばかりではなく他の生物も、マジックの数字を時計にして生きているのかなと、勝手に想像したり、この不思議な世界に私も入り込み、「なぜ」という謎を一緒に解いているようで、本当に楽しい本でした。

- よみもの
魔法ファンタジーの世界 脇 明子
戦争を知ってよかった 曾野 綾子
銃とチョコレート 乙
安徳天皇漂流記 宇月原晴明
うそうそ 恵
余命 島中
旅のいる 谷村 志穂
風に舞い上がる ビニールシート 森 謙三
ブラッドタイプ 松岡 圭祐

- 実 用
私の食自慢・味自慢 嵐山光三郎
118(大活字本) 梅原 潤一
書店ポップ術 山川出版社
新版世界各国史 山川出版社
ベルマークのひみつ 高井ジロル
いい家のつくり方 新建新聞社
かまわぬ手ぬぐい作り 河出書房新社
はじめてのふしぎなタワシ 日本オクゲ社
電子マネーの技術とサービス 磯崎マサミ
中蔵の山歩きを歩はフックブルガイド

新着図書案内



関沢農業生活改善センターにて

『じゃあ私も借りてみよう』という気になるんだよ
◆関沢ステーションにて
「飯山の図書館にはなかなか行くことができないから、ゆきつばきは便利だね」
この日は、増山千恵子さん、鷲野福栄さん、岡田福代さんの3人がご利用くださいました。
「孫に本を借りてあげたいんだ。うちの孫は4年生になるんだけど、なんぼも本が好きで、学校でいっぱい借りてくるんだ。私よ

りも本のことを知ってるかもしれない。小さい頃は机で向かい合って『これから紙芝居が始まります』なんて言いながら紙芝居を読んでやっていたけど、もう大きくなっちゃったから、紙芝居じゃなくて本がいいみたい」と、増山さん。
鷲野さんから「前に、新聞に載っていた本持ってきたってお願いしたら、持ってきてくれてありがたかったよ。でも、いつ見ても同じ本しかないんだよね」とお伺いしました。ご意見ありがとうございます。ご意見がとうございました！若干ではありますが、本を入れ替えさせていただきます。より利用しやすい移動図書館の運営のため、今後、どしどし皆さんの意見をお聞かせください。

らいぶらりいブックレビュー
こんなのもあります
旬の本・話題の本・意外な本



だれだかわかるかい? むしのかお
今森 光彦 ぶん・写真 (福音館書店 刊)
「ほくがだれだかわかるかい?」とクイズ形式で虫の顔を紹介しています。ページいっぱいの顔写真は迫力満点。子どもだけでなく大人も楽しめる科学えほんです。